

さいたま市立大谷場中学校 各教科の内容と評価観点 [美術] 3年

教科の目標	○対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする ○自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする ○主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う
-------	--

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している ・意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している	・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている	・主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養おうとしている

	単元・教材・題材	学習目標・学習内容・学習活動等	評価の方法
1 学 期	・オリエンテーション ・マイプレートデザイン ・デッサン	○材料や用具の特性を生かし、見通しをもって表す ○使う場面や飾る場所、思いなどをもとに構想を練る ○自分らしさを工芸で表すことに関心を持つ ○調和のとれたデザインを考え、意欲的に制作する ○立体感や陰影に気をつけて描く ○絵の具の練習や作品制作に進んで取り組む ○様々な表現方法があることを理解し、見方や考え方を深める	○授業観察 ○課題プリント ○作品 ○振り返りシート ○クロッキー帳

	単元・教材・題材	学習目標・学習内容・学習活動等	評価の方法
2 学 期	・花瓶制作 ・美術とは？	○制作手順を理解し、計画的に制作する ○使う場面や飾る場所、思いなどをもとに形やデザインを考える ○用具を効果的に使って形や質感を表現する ○様々な作品を鑑賞し、良さや工夫されている部分を感じ取る ○主題を生み出し作品としてまとめる ○調和のとれた美しさを考えながら構図を決める ○自分の思いや意図を関わらせながら、創意工夫ができています ○時代背景や特徴などに関心を持ち、表現の良さを味わう	○授業観察 ○課題プリント ○作品 ○振り返りシート ○クロッキー帳
3 学 期	・感謝を描く	○平面的な表現と立体的な表現を組み合わせ制作する ○感謝を伝える相手を想像し、イメージを広げて描く ○人物のバランスと背景のバランスを考えて構想を練る ○伝えたい内容、伝える相手や場面をもとに主題を考える ○制作に意欲的に取り組む ○自分の思いや意図を関わらせながら、創意工夫ができています	○授業観察 ○課題プリント ○作品 ○振り返りシート ○クロッキー帳